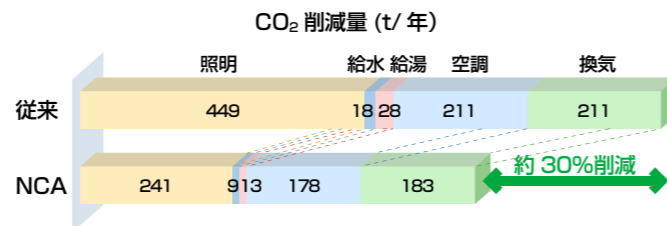


エコハンガー

このハンガーは、様々な環境保全のための工夫が施されています。建物内に自然光を効果的に採り入れる設計が施されており、また、優れた自然換気システム、更に雨水利用の機体洗浄、屋上緑化などを併せ環境に優しいエコハンガーです。これらの省エネ・環境保全策により、年間のCO₂排出量は、従来型格納庫の900トンから620トンになり約30%削減可能となります。



ライトウォール



CO₂ reduction
87t/year

概要
透過性能に優れたポリカーボネートを壁面に用いることで、格納庫内へ自然光を効果的に採り入れるシステムです。

効果
● トップライトと併用することにより、159ton/年のCO₂削減効果を見込めます。
● ガラス等に比較して、高い断熱性能があります。

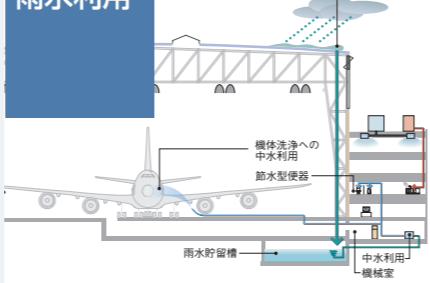
太陽熱温水システム



CO₂ reduction
5.7t/year

概要
クリーンな太陽熱を利用した温水システムです。
効果
● 給湯用電力・ガス使用量を削減します。

雨水利用



概要
機体水洗及びトイレ洗浄に雨水を利用することにより上水使用量を削減するシステムです。

効果
● 機体水洗での上水使用量を大幅に削減できます。
● 減菌及び濾過システムにより、機体水洗に適した水質まで改善し使用します。

トップライト



CO₂ reduction
72t/year

概要
● 屋根面に設置することで格納庫内へ自然光を効果的に採り入れるシステムです。ライトウォールとの併用により、格納庫中央部で3000lx程度の照度を確保することができ、屋間帯は照明点灯なしでの整備作業が可能となります。

効果
● ライトウォールと併用することにより、159ton/年のCO₂削減効果を見込めます。
● 屋間帯は照明点灯なしでの整備作業が可能となります。

屋上緑化



CO₂ reduction
2.0t/year

概要
高保水性軽量土壌を用いた屋上緑化システムです。
効果
● 断熱効果により空調負荷を軽減できます。
● 屋上景観の向上により憩いの場を創出します。

バランス式自然換気窓



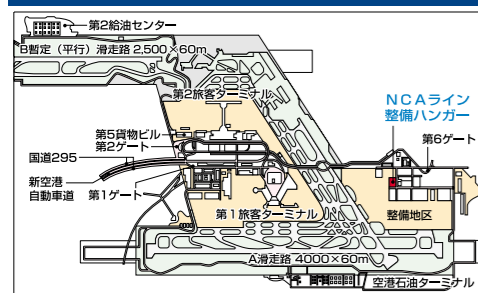
CO₂ reduction
16t/year

概要
風の圧力差による「風力換気」温度差による「重力換気」により「風の道」を形成し、効果的に換気を行うシステムです。

効果
● エネルギーを使用しないで換気ができます。
● 24時間常時換気が行えます。

NCAライン整備ハンガー

NCA Line Maintenance Hangar



NCA Nippon Cargo Airlines
日本貨物航空株式会社
ライン整備ハンガー

〒282-0011 千葉県成田市成田国際空港内
Phone:0476-30-3940 Fax:0476-30-3796
URL:http://www.nca.aero

ライン整備ハンガー

このハンガーは、当社使用航空機のライン整備を行う施設として位置付けています。約1.5ヶ月毎に行うA整備、運航間の故障修理、大型部品の交換、機体やエンジンの水洗などが、このハンガーで行う主な整備作業で、それに必要な整備用設備を併設しています。



施設規模は、当社所有のボーイング747-8型貨物機が1機収容できる面積・高さを有しています。更に、整備士とスタッフが業務を行う、4階建ての附属棟から構成されます。



施設の特徴

省エネルギーで環境に優しく、働く人にも優しい「明るいハンガー」です。

整備業務の特徴

国際貨物航空事業の特性により、午前中に成田空港に到着し、夜に出発するスケジュールが組まれています。そのため、機体の駐機中の昼間にこの「明るいハンガー」で整備作業を行うことが多くなります。

整備体制

整備グループは、整備監査室、業務推進部、整備計画部、技術部、品質保証部、整備部から構成され、ボーイング747-8型貨物機の整備改造認定事業場、整備検査認定事業場の資格を取得しています。



整備用設備

ノーズスタンド



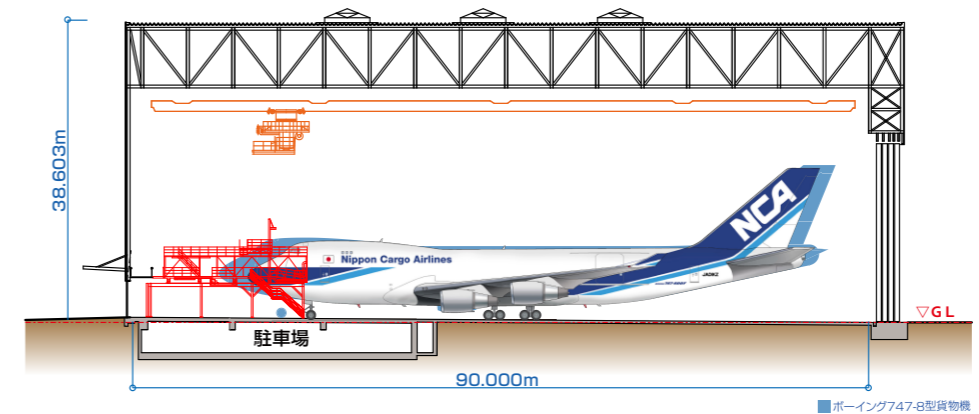
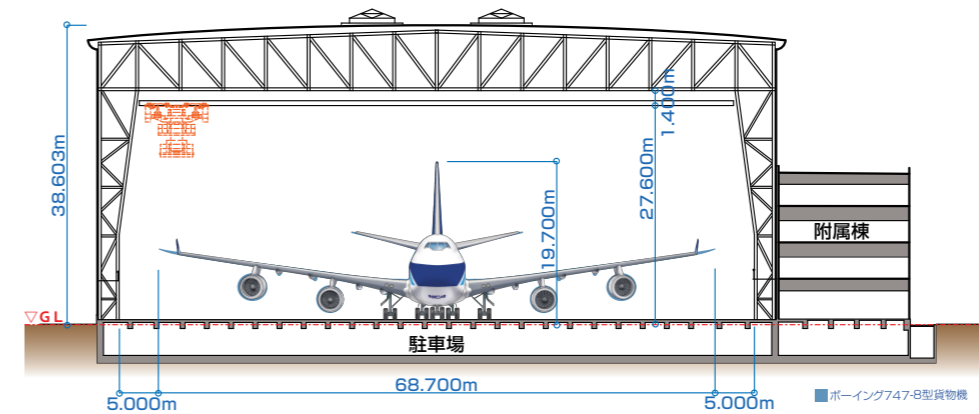
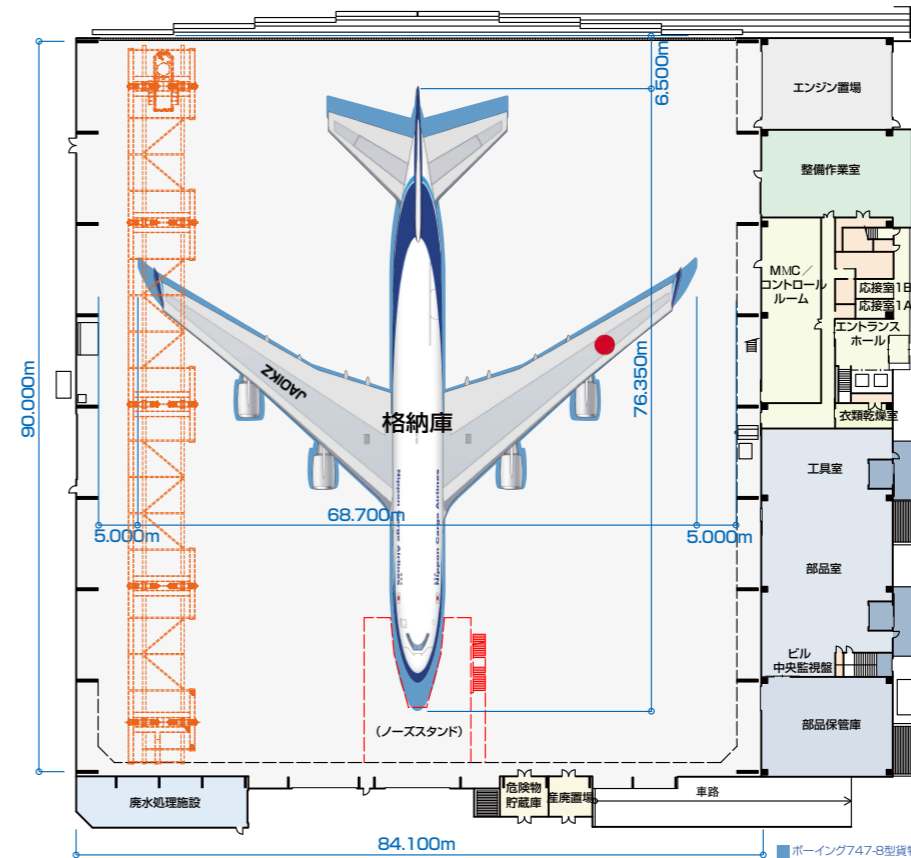
ゴンドラクレーン



立体型部品自動倉庫



平面・断面 施設概要



施設概要

主要用途 空港施設(航空機格納庫)
設計・施工 新日鉄エンジニアリング株式会社

- 規模
 - 借地面積 13,826.17㎡
 - 建築面積 10,380.05㎡
 - 延床面積 18,975.04㎡
 - 階数 地下1階 地上4階 塔屋1階
 - 最高高 38,603mm
 - 主なスパン 格納庫:84,100mm×11,250mm
 - 主体構造 鉄骨造 一部鉄筋コンクリート造
 - 杭基礎 杭基礎(PHC杭)
 - 駐車場 地下105台 地上3台

- 工期
 - 設計期間 2007年7月~2008年1月
 - 施工期間 2008年2月~2009年4月

- 内外部仕上げ(主要部)
 - 屋根 格納庫:断熱二重折板葺き (グラスウールt=100)
附属棟:アスファルト防水 (屋根保護防水絶縁断熱工法)
 - 外壁 金属断熱サンドイッチパネル (日鉄住金鋼板-インバントBL-H)
 - 開口部 格納庫:ポリカーボネイト ハニカムパネル (タキコン:ルメウォール)
 - 床 鋼繊維補強コンクリート +骨材入り無機質系厚塗床

- 設備
 - 空調設備
 - 空調方式 空冷ヒートポンプパッケージ方式
 - 熱源 電気
 - 衛生設備
 - 給水 受水槽方式
 - 給湯 中央方式 一部局所方式
 - 排水 公共下水道方式
 - 電気設備
 - 受電方式 高圧受電方式6.6kV
 - 設備容量 1,700KVA
 - 予備電源 自家発電設備
 - 防災設備
 - 消火 屋内消火栓設備 屋外消火栓設備
粉末モニターノズル消火設備
泡消火設備
移動式粉末消火設備
連結散水設備
 - 排煙 自然排煙 機械排煙
 - その他 自動火災報知設備
 - 昇降機
 - 乗用エレベータ (機械室レス 13人用×2基)
 - 特殊設備
 - 大扉設備 自動制御設備
 - 雨水利用設備 整備作業用設備